



五月の展望

コンスタンシオ・C・コンスルタ神父

春の花々が咲き乱れ新しい命に囲まれる中、私たちはイースターのお祝いの歓びに満ちあふれ、慰めと守護の聖霊が来られるのを待ち望むこの月を過ごします。世の中は光が増し新芽が息吹く春真っ盛りです。イースターの季節はこの世に送り出された御子の復活により天の女王となられたマリア様の歓びに満ちた月なのです。5月の初めの20日間はイースターの典礼暦になり、その後の5月（聖霊降臨後の月曜日から始まる）は緑色の典礼色の通常暦となります。この緑色は希望のシンボル、新芽の色、そして天の国での永遠の収穫と刈り取りへの私たちの希望、特に栄光ある復活の希望を目覚めさせます。

復活節とほぼ同時期に教皇フランシスコは使徒的勧告を発表し、その中で全世界の召命、すなわちこれがすべての人の使命であることを再度提唱されました。

4月9日には教皇フランシスコの3番目の使徒的勧告、ガウデーテ・エト・エクスルターテ、「喜びなさい、大いに喜びなさい」が出版されました。この本の副題は「現代の言葉における聖性への召命」です。この44ページの勧告では、聖性はすべてのキリスト者の使命であるとされ、通常、日常生活において聖性を実現させるための実践的アドバイスが示されており、真福八端を実行し慈しみのわざを行うことが奨励されています。

教皇フランシスコは、全てのカトリック信者は聖人たちのように「全生涯を宣教としてみる必要」があり、そしてこれは祈りを通して神の声を聞き、全ての瞬間と決断を導いてくださるように聖霊にお願いすることで成し遂げられるとおっしゃいました。「キリスト者はその地上での宣教を聖性への道とみなすことなくしては考えられない」またこの道は「キリストのうちに真の意味を持ち、キリストを通してのみ理解される」とおっしゃいました。多くの聖人たちの生涯に見られるように、ある人たちは偉大な聖性を遂行するように求められるかもしれませんが、多くの人々はより日常的な方法で、そして召命による聖性の宣教に生きるよう求められるのです。

カトリック住吉教会2018年4月度小教区評議会議事録

- 1 日時 2018年4月15日(日) 11:35~12:43
- 2 場所 第2会議室
- 3 出席者15名 エマニュエル神父、M園長、議長団、各チーム代表
- 4 始めの祈り
- 5 議事
 - (1) 星の園幼稚園「平成30年度教会借用予定表」配布、協力確認
 - (2) 2017年度決算 説明
 - (3) 4月14日(土)住吉教会会計監査終了報告(監事 神戸中央教会)
以上(2)、(3)承認。
 - (4) 神戸地区宣教司牧評議会 小教区分担金(住吉教会):
 - (5) 神戸地区宣教司牧評議会 教区宣教司牧評議会(1/28)指示事項
「きょうどう」宣教司牧[責任者の明確化・司祭の役割]
司教・司祭・修道者・信徒がそれぞれの役割を明確にし、分担する。
評議会の主宰者は、教区司教、地区長、モデラートル、担当司祭。
評議会は主宰者の諮問機関である。共同識別に基づく実質的な決定を行う場としていく。
 - (6) 6月10日 神戸地区大会(篠山市)概要について ガイドマップ参照
イベントで使用する住吉教会紹介(1分)、クイズ(2分)
「ここで問題です。」(出題)以上、MPEG4形式でUSBメモリ保存持参
俳句募集 お題(大司教)「平和」「宣教」
小学生以下は「自由課題」
 - (7) 4月28日~29日、サムエルナイト(神戸中央教会):参加者募集中
 - (8) 典礼:神父様ストラの購入決定。「長く使えるものを」
 - (9) 主日ミサの聖体拝領時の先唱者の案内文言修正(教区ミサと同じに)
 - (10) 広部広報チーム長退任。4年間のご尽力に感謝。S新チーム長就任。
 - (11) 蛍光灯のLED化。順次検討。新電力のセールス、初期投資必要、否。
 - (12) キッチンの食器棚、重量でひずみ。食器のうち、使わない物の整理。
 - (13) 朗読台のマイク台破損、新規購入決定、承認。

6 終わりの祈り

☆次回評議会 5月20日(日)11時、次々会 6月17日(日)11時



2018年カトリック神戸地区大会
^{いこう}**150 リスタート！ 新再宣教！**

つなげよう！絆と恵み、ふれ愛・交わり・集いの場

**2018年6月10日（日）
12:45～16:15**

会場： たんば田園交響ホール（篠山市）

開場：12時
ミサ：12時45分開始
イベント：14時30分～16時15分
神戸地区大会実行委員会

篠山市立たんば田園交響ホール
電話：079-552-3600
鉄道で：JR 篠山口駅→神姫グリーンバス篠山営業所行き
→二階町バス下車すぐ
お車で：舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から10分